

# 分科会評価報告書（令和3年度決算）

（都市経済分科会 No.2）

(所管課, 事業コード)	(農林水産課 5562)	
事業名	土地改良推進事業	※P. 603

評 価	B	A 十分評価できる <b>B</b> やや評価できる C あまり評価できない    D 全く評価できない
-----	---	---

**【評価に至った理由】**

農業基盤の整備を促進し、生産性や生産量の向上を図るため、農業生産の基盤である用排水路や機場などの施設管理をする各土地改良区の支援を行なっているほか、排水路整備工事の実施や土地改良区ごとに行う用排水路施設等の整備・補修及び排水機場等の排水運転に要する経費に対し、国県市補助を活用した支援も実施している。

また、農業・農村が有する自然環境や水源の保全、良好な景観の形成など多面的な機能を維持するため、農地の草刈り、水路の泥上げ、農道の路面維持などを行う地域の共同活動に対して、国の制度を活用し補助支援を実施している。

継続して、土地改良区のポンプの修繕の補助や多面的機能支払交付金の活用などしっかり事業を実施しているが、老朽化に伴い壊れたままの樋門がある状況は、大雨時の内水氾濫などが懸念され、今後の計画的な対応が求められる。

分科会評価は、「やや評価できる」とする。

今後の方向性	1	① 拡充      2 継続      3 改善 4 縮小      5 休止      6 廃止
--------	---	--

**【今後の取り組み方と提言】**

土地改良区の樋門は、農業振興のみではなく、湖岸地区の災害対策の観点からも重要な施設である。既に機能していない樋門も存在することから、国、市、土地改良区で改善策を協議し、樋門の適正な管理に努めていただきたい。

国・県は、多面的機能支払交付金の交付対象を拡大したいと考えており、補助制度を活用して、より効果的な農業振興が図られることを期待して、分科会評価は、「拡充」とする。